

年頭挨拶

2020年、人財育成へ

関東・甲信支部長 内田 浩文



明けましておめでとうございます。2020年がいよいよスタートしました。会員の皆様におかれましては、健康やかなる新年をお迎えされていること存じ上げます。本年も当支部運営にご協力の程、宜しくお願いします。

「2020年オリンピックに向けてのV字回復」という青写真が残念ながら実現したとは言えないようです。しかしながら2008年から2010年頃の状態と比較すれば、決して悲観する必要もなく、薄日ながらも天候回復したとも言えます。これからは、不景気のみを理由にはできない、真の意味での実力勝負の時期に入ってきたと感じます。

昨年この紙面において「2019年のキーワードは『社会保障・働き方改革』と『外国人労働者』でしよう」と書きました。それではいっただれくらい変化したのでしょうか?『社会保障・働き方改

革』については、いわゆる社会保険未加入問題は一定の効果を生み出し、ひと昔前の「年金なんて職人には関係ない」という事態からは完全に脱却したように思います。しかしながら、四週八休の実現は難しく、その代替案としての労務単価改善に達するまでにはまだまだ道のりと言えそうです。

また、「外国人労働者」についても、厚労省管轄の技能実習制度は充実してきてはいるものの、国交省管轄の特定技能制度については防水業界のみならず、建設業全体としても著しい遅れは否定できません。

本年のキーワードは「人財育成」であると思えます。昨今の若干の好景気に引っぱられるよう

うに人手不足が叫ばれています。とにかく技能員が足りないと言われているようですが、本当に不足しているのでしょうか?正確には総人数が不足しているのではなく、「一定の技能・知識を持っている技能員」が不足していると言え換えることができるでしょう。私たちの業界では「見て覚える」がこれまでの常識でした。この方法も一理あるとは言えますが、今の時代の若年者には通用しません。その代わり、教わったことは忠実に再現できる強みを持っています。そのためしっかりと体系的に教え、伝えることが重要です。

当支部としては昨年同様、特に人材育成に力点を置いて活動しています。登録防水基幹技能者、防水施工管理技術者、建築施工管理技士、建設業経理士等の資格取得指導、CAD・BIMなどのスキルアップ指導など、少しずつ実績も上がっていると感じています。

本年も引き続きこれらの活動を充実させていく予定ですので、一人でも多くの方の参加をお待ちしております。これらの活動が「人材育成」から「人財育成」に発展することを期待します。併せてこれらの行事に各会員企業所属の社

員、技能員の方々がスムーズに参加できるように環境づくりに、代表者の方のご理解、ご協力を切にお願いいたします。

秋の叙勲

先崎道成氏、中山春男氏に瑞宝単光章

国土交通省関連の秋の叙勲伝達式が昨年12月11日、東京・港区の東京プリンスホテル鳳凰の間で行われました。

当支部関連では、先崎道成氏(先崎工業/糠信瀝青・千葉県)が専門工事業務功により、また中山春男氏(アフター企画/アルテック・神奈川県)が日本における専門工事業務振興により、瑞宝単光章を受章されました。

先崎道成氏の話

「地道に続けてきた結果、このような素晴らしい勲章をいただき大変驚いています。これからは後進育成に注力し、技能・技術を伝えながら、関係者とのコミュニケーションが施工品質にも影響することを伝えていきます。また、身体が続く限り、現場で仕事を続けたいと願っています」



中山春男氏の話

「関係各位に感謝します。現場では、高品質の施工と工期厳守は当然のことながら、安全教育を主導してきました。国内の建設業では人手不足は顕著で、若手育成は喫緊の課題です。培った技能・技術を一人でも多くの技能員に教えるため、より一層育成に力を注ぎます」



関東地方整備局と意見交換

関東建専連

昨年12月16日(月)、建設産業専門団体関東地区連合会(関東建専連)は恒例の関東地方整備局との意見交換会をさいたま新都心のプリランテ武蔵野で行いました。

関東建専連側は向井会長をはじめとする17団体の18人が、関東地方整備局側からは赤羽建設産業調整官ら幹部8人が出席しました。

意見交換に先立ち、関東建専連・向井会長が「災害復旧に大きな役割を担っている建設業は人材獲得競争で後れを取っている。健全な業界発展のため、人材確保のスキーム作りに向けた指導をお願い

します」と挨拶し、続いて整備局・赤羽建設産業調整官が「建設キャリアアップシステム(CCU)の本格稼働は第一歩だ。産業の転換期には生みの苦しみが伴う。現場の生の声を聴きたい」との小林建設部長のメッセージを代読し、意見交換に移りました。

意見交換は、①人材の早期育成の新たな仕組みづくりについて②専門工事業の担い手確保につい

ては、設計労務単価が7年連続引き上げられてはいるが、その単価で

月22日勤務した金額と関東建専連調査による平均月収とは大きな開きがあり、経験年数、年齢等を反映させた設計労務単価への適正な賃金支払い指導を求めたのに対し、整備局は現在各業団体において④登録基幹技能者の活用について①の四つをテーマに行われました。

①では、関東建専連として「夢協」事業の推進により人材確保に取り組みしているが、整備局でも技能者の教育訓練環境充実に向けた取り組みをお願いしたい」と要望した。

②では、建設技能者の入職・定着促進にはCCUSによる技能労働者の適正な評価が不可欠であり、本省が進める施策の一層の推進と、現場へのカードリーダー設置につき、総合工事業者への指導、特に日建連、全建に属さない総合工事業者への指導を求めたのに対し

オリピックイヤー2020年が、当支部会員の皆様にとって素晴らしい一年になりますよう、祈念いたします。

し、整備局は「処遇の可視化では技能者の能力、経験等の蓄積にカードリーダーが重要なポイントだ、設置促進に取り組みしていく」と回答がありました。

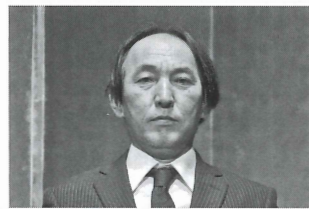
また、終わりの挨拶で赤羽建設産業調整官は、「今後は日建連、全建に属さない建設会社への指導、下位下請けへの適正支払いが課題になる。CCUS普及で混乱はあるが、始まっている特別講習の周知に協力して欲しい」と述べ、意見交換会は終了しました。

優秀技能、人材育成を評価

建設マスターに猪俣祐次氏、豊田慈氏、佐藤正二氏
建設ジュニアマスターに門前俊彦氏

昨年10月5日、東京・港区のメルパルクホールにて、令和元年度「優秀施工者国土交通大臣顕彰(建設マスター)式典」および「青年優秀施工者土地・建設産業局長顕彰(建設ジュニアマスター)式典」が開催され、新たに建設マスター456人、建設ジュニアマスター105人が誕生しました。

当支部関係者としては、建設マスターに猪俣祐次氏(終総業・埼玉県(井上瀝青工業協力事業者))、豊田慈氏(マサル・東京都)、佐藤正二氏(佐藤工業・東京都(高山工業協力事業者))が、建設ジュニアマスターに門前俊彦氏(神原防水工業・茨城県)が顕彰されました。



猪俣 祐次氏



豊田 慈氏



佐藤 正二氏



門前 俊彦氏

技能検定功勞で2名が厚労大臣表彰 中央職能協会感謝状で3名

職業能力開発関係表彰式

11月に行われた2019年度職業能力開発関係表彰式において、当支部関係では長年にわたる技能検定への貢献が評価され、神原陽一氏(神原防水工業・茨城県)、角田敏隆氏(ABM・長野県)、加藤和之氏(アルテック・神奈川県)に厚生労働大臣から表彰状が授与されました。

また中央職業能力開発協会会長表彰で、技能検定事業関係の中央技能検定委員として、高野信之氏(オセオ防水工業・東京都)、江川慎吾氏(小島工務店東京支店・東京都)にそれぞれ贈られました。



神原 陽一氏



角田 敏隆氏



加藤 和之氏



高野 信之氏



江川 慎吾氏

本年度、当支部はこれまで実務研修会を3回、いずれも東京・品川区の都立城南職業能力開発センターで実施しました。10月2日は、第70回実務研修会としてRvitによるBIM一日体験研修を行いました。BIM(ビルディング・インフォメーション・モデリング)は建設会社・設計会社など

登録防水基幹技能者講習 合格者発表

当支部から105名が合格

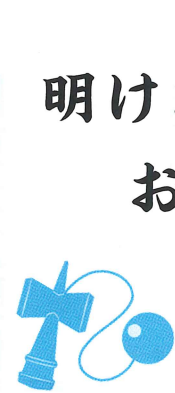
2019年度の「登録防水基幹技能者講習」が10月1日(火)・2日(水)に新潟、同日(火)・16日(水)に東京にて実施され、受講最終日に試験が行われました。試験結果は12月5日に発表され、全体で169名が合格し、今回の合格者を含めた現時点の認定者数は1682名となりました。

- 正▽岡部秀一郎▽岡部久志▽白井利幸▽岡倉誠治▽玄羽正利▽岡本隆幸▽浅野淳▽小松由典▽高橋学▽石橋真介▽根本裕樹▽田部井強▽坪利彦▽岸本裕樹▽熊倉兆志▽傳野智泰▽林昌克▽間直之▽小林隆博▽川崎信▽佐藤秀則▽佐藤邦彦▽小沼篤▽須藤正貴▽宮本雅也▽後藤英孝▽中山修一▽橋田宣明▽田辺健一▽橋本享泰▽栗山真史▽川上寛樹▽本田宏之▽小峰榮一▽小峰正人▽竹内渉▽友定勝▽須賀孝雄▽松和田拓▽穴久保智行▽田邊知己▽藍田敏明▽村崎貴寛
- ▽新山章仁▽平井和行▽芳山純一郎▽高倉謙一▽佐藤慎次▽横山塁▽秋保孝幸▽魚田光信▽大野辰夫▽堀江充▽渡辺伸一▽村本章▽田中英樹▽佐藤研也▽小川淳▽酒見武次郎▽笠原尚▽安本賢▽西崎和樹▽東純平▽押見克也▽梅村国芳▽竹村幸司▽菊井亮成▽木村大輔▽藤野貴己▽北野拓実▽齋藤高広▽村上健詞▽松川幸一▽志村寿明▽西本健児▽浅井章史▽牧野仁志▽脇本将司▽原元義雄▽長谷川誠二▽井上弘一▽陣内聡▽傳田成文▽居軒伴宜▽糸原千曜▽千々和孝道▽原慎吾▽山崎優太▽阿部忠敏▽森藤弘▽濱津真一▽上野義成▽塩田朋和▽吉田秀人▽萩原久司▽楠本隆之▽岡本恵太▽菊地由人▽杉浦啓太▽杉浦淳司▽吉田弘幸

実務研修会を3回実施

関東・甲信支部

本年度、当支部はこれまで実務研修会を3回、いずれも東京・品川区の都立城南職業能力開発センターで実施しました。10月2日は、第70回実務研修会としてRvitによるBIM一日体験研修を行いました。BIM(ビルディング・インフォメーション・モデリング)は建設会社・設計会社など



**明けまして
おめでとう
ございます**

アーキヤマデ株式会社
代表取締役社長 山出 敬太郎
〒565-0855 大阪府吹田市江の木町二四一〇
電話 〇六(六三三五) 一二六八
FAX 〇六(六三三五) 一三五一

日本リベトルーフ防水工業協同組合
理事長 高山 宏
〒565-0855 大阪府吹田市江の木町二四一〇
電話 〇六(六三三五) 五七五八
FAX 〇六(六三三五) 五七六三

株 式 会 社 イー テ ッ ク
取締役社長 石川 理
〒105-0031 東京都港区東新橋一―九一―二
電話 〇三(六二二八) 三八四二
FAX 〇三(六二二八) 三八四三

大関化学工業株式会社
代表取締役社長 津田 庄平
〒504-0855 神戸市東灘区住吉南町一―一―十五
電話 〇七八(八四二一) 一一四一
FAX 〇七八(八四二一) 一一四一
https://www.ozeki-chemical.co.jp

サ ラ セ ー ヌ 工 業 会
会長 高山 宏
〒105-0031 東京都中央区日本橋人形町一―三―八
電話 〇三(六六六七) 八四二七
FAX 〇三(六六六七) 八四三一
https://www.saracenu-association.com/

AGCポリマー建材株式会社
代表取締役 赤坂 晋介
〒105-0031 東京都中央区日本橋人形町一―三―八
電話 〇三(六六六七) 八四二九
FAX 〇三(六六六七) 八四三四

UBE 防水工業会
会長 高山 宏
〒105-0031 東京都港区芝浦一―二―一
シバンスン館
(宇部興産建材内)
電話 〇三(五四一九) 六二〇三

力ネカケンテック株式会社
代表取締役 堀江 康則
〒100-0011 東京都千代田区内幸町一―三―三
内幸町ダイビル二階
電話 〇三(三五九六) 七〇一一
FAX 〇三(三五九六) 七〇一二

神奈川県建設防水事業協同組合
理事長 加藤 和之
〒231-0001 神奈川県横浜市中区海岸通り四―一―七
東信ビル五階
電話 〇四五(二二二二) 一〇六五
FAX 〇四五(二二二二) 三四六四

関東防水管理事業協同組合
理事長 有山 幸治郎
〒201-8566 東京都千代田区外神田四―四―一
秋葉原UDX南ウイング二十一階
電話 〇三(六八三七) 八八八八
FAX 〇三(六八三七) 八八八九

コニシ株式会社
代表取締役社長 横田 隆
大阪本社
〒556-0855 大阪市中央区道修町一―七―一
(北浜コニシビル)
電話 〇六(六二二八) 二九六一
FAX 〇六(六二二八) 二九二七
関東支社
〒105-0031 埼玉県さいたま市桜区西堀五―三―三五
電話 〇四八(六三三七) 九九五〇
FAX 〇四八(六三三七) 九九五九

**ベストな材料と工法・信頼と技術の
コニシベステム工業会**
会長 山口 陽之介
事務局 埼玉県さいたま市桜区西堀五―三―三五
〒105-0031 埼玉県さいたま市桜区西堀五―三―三五
電話 〇四八(六三三七) 九九五〇
FAX 〇四八(六三三七) 九九五九
光清化成建設代表取締役
電話 〇三(三三六四) 一〇三一

化研マテリアル株式会社
代表取締役 鶴巢 和徳
〒100-0001 東京都港区西新橋二―三―五―六
第三松井ビル
電話 〇三(三四三六) 四〇〇一(代)
FAX 〇三(三四三六) 五〇三四

2019年度前期技能検定 1703名が合格

防水施工作業種の2019年度前期技能検定合格者数は、全作業種の1級、2級合計で前年同期比370名増の1703名となりました(全防協調べ)。

合格者増は新設された改質アスファルトシート常温粘着工法防水と隔年実施のセメント系防水の検定実施が要因です。作業種別合格者数は次の通りです。

ウレタンゴム系塗膜防水は、前年同期が1級485名、2級69名の計554名でした。今回は1級522名、2級64名の計586名で32名の増加となりました。

FRP防水は、前年同期が1級139名、2級36名の計175名でしたが、今回は1級121名、2級13名の計134名で41名の減少となりました。

隔年実施のセメント系防水は、前年同期が特例合格の1級3名に対し、今回は1級59名で56名の増加となりました。

なお、後期実施作業種は全員が特例合格で、改質アスファルト

の計554名でしたが、今回は1級522名、2級64名の計586名で32名の増加となりました。

FRP防水は、前年同期が1級139名、2級36名の計175名でしたが、今回は1級121名、2級13名の計134名で41名の減少となりました。

隔年実施のセメント系防水は、前年同期が特例合格の1級3名に対し、今回は1級59名で56名の増加となりました。

なお、後期実施作業種は全員が特例合格で、改質アスファルト

作業別	級別	2019年度		2018年度		※参考 2018年度合格者数	
		前期合格者数	後期合格者数	前期合格者数	後期合格者数		
防水	前期実施作業	ウレタンゴム系塗膜防水	586	554	485	69	558
		アクリルゴム系塗膜防水	68	90	84	6	91
	セメント系防水(旧モルタル防水) ^(注1)	59	3	59	0	3	
	シーリング防水	477	499	424	75	502	
	FRP防水	134	175	139	36	176	
	改質アスファルトシート常温粘着工法防水 ^(注2)	373	—	—	—	—	
	後期実施作業	アスファルト防水	1	0	0	41	44
		合成ゴムシート防水	1	2	2	39	41
		塩化ビニルシート防水	1	1	1	237	278
		改質アスファルトシートトーチ工法防水	2	3	9	148	157
合計	1,703	1,333	1,609	241	1,850		

(注) 1.セメント系防水は2014年度から隔年実施 2.改質アスファルトシート常温粘着工法防水は2019年度から実施

CCUS登録を評価

山梨県が試行

建設キャリアアップシステム(CCUS)は、この4月から経営事項審査の審査基準

にも導入され、技術力(Z)において優れた技能を有する技能者を雇用する事業者が高く評価されるようになり、都道府県でもCCUS登録者を評価する動きがでています。全国に先駆け、山梨

経理士2級、2施工の 対策講習会を開催

支部新規事業

当支部は8月6・7日で建設業経理士2級試験対策講習会を、9月12・13日で2級建築施工管理技術検定(仕上げ)試験対策講習会を開催しました。

二つの講習会は、内田支部長の人材育成を支部中核事業として推進する方針に沿い、本年度支部新規事業として開始したものです。

建設業経理士2級は協会事務所を会場に、9月の検定試験で2級合格を目指す6名の方が、2級建築施工管理の講習会は協会入居ビル内の会議室で、11月の試験で2級合格を目指す13名の方が受講しました。

両講習ともに、当支部の内田支部長が講師を務め、要点を絞った内容で行われました。

県は昨年10月以降公告の総合評価落札方式(3千万円以上の工事対象)により入札する県土整備部土木一式工事で試行が始まりました。CCUSに企業とその企業と雇用関係がある技能者両方の登録があれば、登録技能者の現場配置の有無を問わず、評価点2点を加えます。なお、有資格者にCCUSが普及した段階で、入札参加者がゴールドカード(レベル4)やシルバークード(レベル3)などの評価を受けた技能者を配置した場合への加算とする方針です。

関東・甲信地区では、ほかに長野県と栃木県でも検討の方向にあります。長野県は2021年度22年度から建設工事の入札参加資格に係る新客観点数でCC

「防水施工」試験問題と解説

平成30年度 技能検定試験 問題と解説

解答・解説作成に全面協力!!

次年度合格に向けて(受検の手続きから合格・登録までのノウハウを収めた受検者必読書)

この本は、(一社)全防協が解答・解説作成に全面的に協力して製作されたもので、各問題を丁寧に解説しています。学科問題、実技問題及び解答と解説、受検のための参考資料が紹介されています。各県防協等で実施する受検のための講習会等に絶対のテキストです。ぜひご利用ください。

B5判300頁、3,800円。

発行・問い合わせ先は、新樹社(☎03-5828-0311)。

環境対応型総合防水資材

株式会社 K・Cアスカ

代表取締役社長 平井久美子

本社 東京都千代田区岩本町三丁目一七番一六号
電話 〇三(五六八七) 八三九一
本店 東京都千代田区南千代田三丁目一八番一〇号
電話 〇三(五六八七) 八三九一
北関東 茨城県水戸市南千代田三丁目一八番一〇号
電話 〇四八(七七八) 九三五一
さいたま市大宮区高鼻町一丁目四十一番一〇号
電話 〇四八(七七八) 九三五一

軟質FRP防水の施工技術集団

全国コンパック工業会

会長 長豊岡正

事務局 大阪府摂津市鳥飼西三丁目一十一番二
電話 〇七二(六五四) 五二二二
https://www.datatop.com/products/compact-association.html
E-mail:info@datatop.co.jp

田島ルーフィング株式会社

代表取締役 田島国雄

〒200-0606 東京都千代田区外神田四丁目一十四番一
電話 〇三(六八三七) 八八八八
FAX 〇三(六八三七) 八八八九

ジャパンマテリアル株式会社

代表取締役会長 松本俊一
代表取締役社長 堀之内晋也

〒113-0033 東京都江東区住吉二丁目一八番一十一
あいおいニッセイ同和損保江東ビル五階
電話 〇三(六二四〇) 二二二二
FAX 〇三(六二四〇) 二二二二

大日化成株式会社

代表取締役社長 小林直樹

〒595-0033 大阪府門真市末広町八丁目十三
電話 〇六(六九〇九) 六七五五
FAX 〇六(六九〇九) 六七〇二
https://www.dainichikasei.co.jp

東西アスファルト事業協同組合

理事長 濱野充史

〒200-0606 東京都千代田区外神田四丁目一十四番一
秋葉原UDX南ウイング二十一階
電話 〇三(六八三七) 八八八八
FAX 〇三(六八三七) 八八八九

昭和電工建材株式会社

代表取締役 寺田徹

〒331-6270 神奈川県横浜市神奈川区恵比須町八
電話 〇四五(四四四) 一六九一
FAX 〇四五(四四四) 一六九九
http://www.sdk-k.com

株式会社ダイフレックス

代表取締役社長 三浦吉晴

〒252-0255 東京都新宿区西新宿二丁目四番一
新宿NSビル二五階
電話 〇三(五三八一) 一五五五
FAX 〇三(五三八一) 一五六六
https://www.dyflex.co.jp

デュポン・スタイロ株式会社

代表取締役社長 有友完

〒100-0623 東京都千代田区永田町二丁目一十一番一
山王パークタワー
電話 〇三(五五二二) 〇一三四
FAX 〇三(五五二二) 〇一八四

東日本シヨウゼット工業会

会長 大谷登

〒331-6270 神奈川県横浜市神奈川区恵比須町八
電話 〇四五(四四四) 一六九一
FAX 〇四五(四四四) 一六九九
http://shozet.jp

ダイフレックス防水工事業協同組合

理事長 川上一三

〒252-0255 東京都新宿区西新宿二丁目四番一
新宿NSビル二五階
電話 〇三(六八六四) 〇二六二
FAX 〇三(六八六四) 〇二六三
https://www.dyflex.or.jp

東京都防水工事業協会

会長 佐々木浩

〒101-0055 東京都千代田区神田佐久間町三丁目三八
(第五東ビル1F)
電話 〇三(五八三三) 二七八〇
FAX 〇三(五八三三) 二七八一
URL http://toboukyo.com

全国ケミカスルーフ防水協同組合

理事長 杉浦渉

〒100-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町十五丁目一十八
東京エー・アール・センター(東京支店内)
電話 〇三(五六六一) 六二九五
FAX 〇三(五六六一) 四七〇二
URL: http://www.ar-center.co.jp

ディックブルーフィンダ株式会社

代表取締役社長 三浦吉晴

〒151-0055 東京都渋谷区代々木三丁目二十四番一三
新宿スリーキービル五階
電話 〇三(六八五九) 五〇二〇
FAX 〇三(六八五九) 五〇二四

白水興産株式会社

代表取締役 岡崎裕明

〒140-0002 東京都港区新橋五丁目一八番一十一
電話 〇三(三四三一) 九七一一
http://www.hakusuidk.co.jp

国交省

ヒアリングの概要明らかに

一人親方が意見

国土交通省が昨年9月24日と10月10日の2回にわたり実施した一人親方へのヒアリング内容が、12月9日に千代田区・経済産業省別館で開催された第6回「建設工事における安全衛生経費の確保に関する実務者検討会」(写真)で明らかにになりました。ヒアリングは、首都圏で働く大工、建

築塗装、内装、型枠工、電気工事、とび・解体等で働く30代から60代の一人親方20名を対象に行われました。ヒアリング結果の概要は次のとおりです。

元請(または注文者)との契約関係に関する主な意見

- ・書面契約はなく、金額だけが口頭で伝えられ、安全経費の取り決めもない
- ・契約書を交わすのは一般的に工事ごと。支給されたタブレットで電子的に行うハウスメーカーがある
- ・工事請負の包括契約を最初に交わしたのちは自動更新。反社がら

報酬について

- ・儲かる現場は「平米いくら」で、儲からない現場は材料込みで請けるなど調整
- ・坪単価あるいは一式いくらなど

安全衛生経費について

- ・請求しても支払われないし、下請案件では請求しにくい
- ・一応先方は聞いてく

【専属的に働いている事業所について】
・専属的に働いている事業者は5年になるが、その前は7年で切られた

【安全衛生対策に関する器具・費用について】
・フルハーネス購入は負担が大きい。講習会の受講費用等を含め、費用負担について見直してほしい

【安全衛生対策に関する器具・費用について】
・社員には会社が安全器具等を購入。同一待遇を望む

【安全衛生対策に関する器具・費用について】
・大手住宅メーカーは元請責任が全く感じられない

【安全衛生経費欄があらじめ印刷された請求書用紙を発売してほしい】
・一般消費者にも安全衛生経費の啓発が必要。国が積極的に広報すべき

【労働災害防止に向けた取組み】
・専属的に働いている取引先では何もない

【安全衛生対策に関する器具・費用について】
・フルハーネス購入は負担が大きい。講習会の受講費用等を含め、費用負担について見直してほしい

【安全衛生対策に関する器具・費用について】
・社員には会社が安全器具等を購入。同一待遇を望む

【安全衛生経費欄があらじめ印刷された請求書用紙を発売してほしい】
・一般消費者にも安全衛生経費の啓発が必要。国が積極的に広報すべき



【安全衛生経費について】
・請求しても支払われないし、下請案件では請求しにくい

【安全衛生経費について】
・請求しても支払われないし、下請案件では請求しにくい

【安全衛生経費について】
・請求しても支払われないし、下請案件では請求しにくい

【安全衛生経費について】
・請求しても支払われないし、下請案件では請求しにくい

【安全衛生経費について】
・請求しても支払われないし、下請案件では請求しにくい

【安全衛生経費について】
・請求しても支払われないし、下請案件では請求しにくい

一人親方の

労務実態調査を公表

厚労省

厚生労働省が2018年度に実施した「建設業一人親方の働く実態等に関するアンケート」調査結果が公表されました。

同調査は、一人親方に対する労災保険の特別加入制度への加入推進と、業務の特殊性や作業の実態を踏まえた安全衛生に関する知識の習得の支援に役立てることを目的としたも

の。2017年12月から18年12月にかけて郵送による回答方式で実施され、回収された4万2384件をもとに取

りまとめられました。労災保険特別加入制度への加入状況は、調査結果では「加入または加入予定」が81.9%

「加入または加入予定」が24.7%、「手続が複雑、面倒」が

「5千円」が31.9%で最も高く、以下「6千円」の12.3%、「4千円」の10.0%、「1万円」の7.5%、「3千500円」の5.7%、「8千円」の3.5%、「7千円」の3.2%で

「3千500円」から「6千円」が全体の約6割を占めました。なお、特別加入をしていない一人親方が上

挙げた理由(複数選択可)では、「保険料を負担したくない」が26.5%、「民間保険に加入

「安全経費の見積り状況(複数選択可)」では、元請(または注文者)に

「安全経費を「含めた見積もりを提示したこと

「5千円」が31.9%で最も高く、以下「6千円」の12.3%、「4千円」の10.0%、「1万円」の7.5%、「3千500円」の5.7%、「8千円」の3.5%、「7千円」の3.2%で

「3千500円」から「6千円」が全体の約6割を占めました。なお、特別加入をしていない一人親方が上

挙げた理由(複数選択可)では、「保険料を負担したくない」が26.5%、「民間保険に加入

「安全経費の見積り状況(複数選択可)」では、元請(または注文者)に

「安全経費を「含めた見積もりを提示したこと

「安全経費の見積り状況(複数選択可)」では、元請(または注文者)に

「安全経費を「含めた見積もりを提示したこと

「安全経費の見積り状況(複数選択可)」では、元請(または注文者)に

「安全経費を「含めた見積もりを提示したこと

「安全経費の見積り状況(複数選択可)」では、元請(または注文者)に

2019年上期

防水材の施工面積を公表

五輪需要一服も改修堅調

日本防水材料協会(JWMA)は、アスファルト系・改質アスファルトシート・合成高分子系シート・FRP系塗膜・ウレタンゴム系塗膜の19年上期(1~6月)各防水施工実績を公表しました。

同統計によると、19年上期の防水施工面積は、全体で2914万平方メートル。五輪需要がピークを過ぎ一服

が堅調で、18年上期比では96.9%と引き続き高水準の施工実績となりました。

なお、統計は17年までが工業会別に集計した施工面積でしたが、JWMAの防水部会設立に伴い、18年からは

断られた安全経費の内容としては、「仮設足場の階段、ネット、仮設材、作業車の配備等

「安全講習費用」「安全帯、ヘルメット、消耗品等の購入費用」「警備員費」などで「安全

「安全講習費用」が11.2%ありました。元請(または注文者)との契約時にかわす安全

建設業フォローアップ相談窓口

メアドが変更

国土交通省が設けている、「品確法の運用指針」や「新労務単価」建設業における社会保険未加入対策など建設業に関する様々な相談を受け付けている総合相談窓口の「建設業フォローアップ相談ダイヤル(旧:新労務単価フォローアップ相談ダイヤル)」の受付メールアドレスが変わりました。

新しいメールアドレス
E-mail: hqt-kensetsugyou110@gxb.mlit.go.jp
電話番号(ナビダイヤル): 0570-0049676

<h3>日新工業株式会社</h3> <p>代表取締役会長 相 臺 公 豊 代表取締役社長 相 臺 志 浩</p> <p>〒110-0055 東京都足立区千住東二丁目三十一番四 電話 〇三(三八八二)二四二四 FAX 〇三(三八八一)八五四五 https://www.nishinkogyo.co.jp</p>	<h3>日本アスファルト防水工業協同組合</h3> <p>理事長 友 長 悟</p> <p>〒110-0055 東京都足立区千住東二丁目三十一番四 電話 〇三(六八〇六)二六六六 FAX 〇三(六八〇六)二六六七 http://www.nihon-as.or.jp/</p>	<h3>ニッタ化工品株式会社</h3> <p>代表取締役 森 下 敏 彦</p> <p>〒565-0033 大阪府大阪市浪速区桜川四丁目二六 電話 〇六(六五六三)二二〇六 FAX 〇六(六五六三)二二三八 https://www.nitta-ci.co.jp/</p>	<h3>ニッタ防水工業会</h3> <p>会 長 森 光 徳</p> <p>〒151-0066 東京都新宿区天神町一〇番地 安村ビル三階(ニッタ化工品(株)内) 電話 〇三(三三三五)一七一三 FAX 〇三(三三三五)一五一〇 https://www.nitta-roofing.com/</p>	<h3>三ツ星ベルト株式会社</h3> <p>建設資材事業部 常務執行役員事業部長 下 村 徹</p> <p>〒151-0066 東京都品川区浜添通四丁目二二番一 電話 〇七(六八五)五七七二 FAX 〇七(六八五)五六八一</p>
<h3>早川ゴム株式会社</h3> <p>代表取締役社長 横 田 幸 治</p> <p>東京支店 東京都江東区佐賀一丁目一〇番一 電話 〇三(三六四二)九四三四 FAX 〇三(三六四三)六二八八</p>	<h3>全国サンタック防水工業協同組合</h3> <p>理事長 林 靖 稔</p> <p>〒110-0033 東京都江東区佐賀一丁目一〇番一 電話 〇三(三六四二)九四三四</p>	<h3>東日本シーリング工業協同組合</h3> <p>理事長 出 水 裕 之</p> <p>〒110-0066 東京都江東区永代二丁目三三番一六 (有沢ビル二階) 電話 〇三(三六四二)九五六一 FAX 〇三(三六四二)九五九〇 http://www.toushikyoku.jp/</p>	<h3>ロンシール工業株式会社</h3> <p>代表取締役社長 大 村 朗</p> <p>〒110-0066 東京都品川区緑四丁目一五番一三 電話 〇三(五六〇〇)一八六六 FAX 〇三(五六〇〇)一八四六</p>	<h3>ロンブルー防水事業協同組合</h3> <p>理事長 山 崎 睦 治</p> <p>〒110-0033 東京都品川区緑四丁目一五番一三 (ロンブルービル一階) 電話 〇三(五六〇〇)四〇三六 FAX 〇三(五六〇〇)四〇三七</p>

活動報告

茨城県

茨城県防水工事業連合会

- 役員会
※分会、技能士会との合同
【日時】10月23日(水)
【場所】茨城県職業人材育成センター

栃木県

栃木県建築防水工事業協同組合

- 役員会
【日時】4月下旬
【場所】茨城県職業人材育成センター

千葉県

千葉県建設防水工事業協同組合

- 役員会
【日時】8月23日(金)
【場所】ホテル丸治

埼玉県

埼玉県防水工事業協会

- 役員会
【日時】2月5日(水)
【場所】県北産業技術専門校

東京都

東京都防水工事業協会

- 役員会
【日時】1月14日(火)
【場所】東天紅 上野本店

神奈川県

神奈川県建設防水事業協同組合

- 役員会
【日時】10月6日(日)
【場所】三浦海岸

山梨県

山梨県建設防水協会

- 役員会
【日時】11月29日(金)
【場所】やまなしプラザ(山梨県防災新館)

長野県

長野県防水工事業協会

- 役員会
【日時】10月11日(金)
【場所】ホテルエナピス

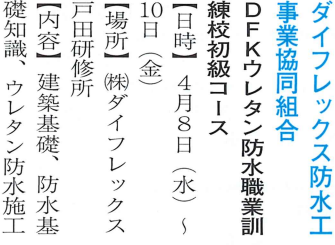
賃金引上げは労働者確保が最多理由

下請取引等実態調査

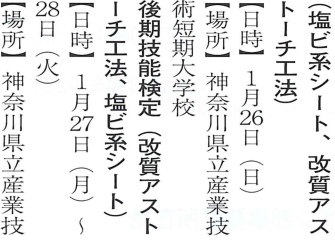
国土交通省は昨年12月24日、2019年度下請取引等実態調査の結果を発表しました。調査は全国1万4000業者を対象に昨年7~9月に郵送によるアンケート形式で実施。2018年7月~19年6月までの取引を対象に回答を求め、回答があった中からすでに事業活動を終了した事業者(103業者)を除いた1万1155業者の結果を取りまとめたものです。うち法定福利費に関する設問結果では、元請負人が下請負人に対し「法定福利費を内訳明示した見積書(標準見積書)の交付を働き掛けている割合」は64.8%、「全ての下請契約で働き掛けている」44.6%、「一部下請契約で働き掛けている」20.2%で、前年度調査より0.9ポイント増加。下請負人から元請負人に対して標準見積書を「交付している」割合は68.9%、「全ての工事で交付」39.3%、「一部工事で交付」29.6%で、同1.2ポイントの増加でした。元請負人、下請負人双方で増加し、標準見積書の浸透が進んでいることが裏付けられました。標準見積書の「交付を働き掛けている」35.1%の元請負人の理由(複数回答)で多かったのは、「必要な法定福利費相当額を契約金額に含めて支払っており、活用する必要があるため」が最多の48.2%、次が「注文者から法定福利費を受け取っていない工事があるため」の28.5%でした。また、標準見積書を交付していない下請負人の理由(複数回答)で最も多かったのは「注文者が交付を求めてこなかったから」が61.3%、次が「注文者が総額しか見えないなど、交付しても意味がないと考えたため」の21.7%でした。標準見積書を交付した際の元請負人からの対応(複数回答)では、「内訳明示した法定福利費を含む見積金額全額が支払われる契約となった」との回答が76.8%で、次が「見積総額は減額されたが法定福利費は減額されない契約となった」との回答の24.2%という結果でした。技能者の賃金に関しては、賃金を「引上げた(予定含む)」との回答割合が83.9%で前年度より1.2ポイントの増加でした。引き上げた理由(複数回答)としては、「周りの実勢価格が上がっており、引上げがなければ必要な労働者が確保できないため」(51.2%)、「若者の入職促進など、業界全体の発展に必要なと考えたため」(39.0%)などが上位。ただし、技能労働者の賃金水準の設定に公共工事設計労務単価(以下、単価)を参考にしていないかでは、「単価をそのまま使用している」は12.7%に留まり、「単価の変動等の動向を賃金に反映させている」が42.6%で、最多は「参考にしていない」の44.8%となっています。



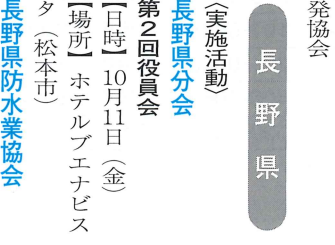
【内容】組合員・賛助会員による親睦ゴルフ



【内容】令和元年度事業報告並びに令和2年度事業計画(案)の承認について



【内容】令和元年度事業報告並びに令和2年度事業計画(案)の承認について



【内容】令和元年度事業報告並びに令和2年度事業計画(案)の承認について

★(一社)全国防水工事業協会 関東・甲信支部会員一覧(50音順)★

茨城県

- (株)アコオ 029-251-3016
(株)アジマ防水 029-229-7165
(株)石川塗装 0280-48-5646
茨城ライン(株) 0294-43-6666
植田防水工業(株) 029-227-4181
(有)大宮防水工業 0294-53-6888
(有)神原防水工業 0280-31-3333
(有)菊池防水工業 029-295-5513
(株)ツクバ防水 029-846-6487
中山技研(株) 029-823-1131
(株)奈良屋 029-241-5141
(株)日立東亜建工 0294-33-3178
(有)益子樹脂興業 0280-48-2812
(株)マスタ塗装店 029-274-5101
柳澤工業(株) 029-862-4711
(株)山忠 029-221-9151

群馬県

- 石田建材工業(株) 027-327-3301
(株)石田塗装店 027-243-6505
カワナベ工業(株) 027-352-9190
(株)群馬建水 0270-65-3078
(株)西毛防水 027-380-5062
関口建材(株) 027-251-1182
(株)両毛防水 0270-32-1288

栃木県

- (株)アイ・レック 028-613-1066
アオキ工業(株) 028-689-0511
(株)板通 0284-44-1641
(有)三栄防水社 028-673-1495
富士見工業(株) 0287-23-5585
(株)ベクター 0289-77-3171
瀝青建材(株)宇都宮営業所 028-622-9737
渡辺建工(株) 0289-76-0041

埼玉県

- アポロ工業(株) 04-2949-1931
(株)カイシン 048-971-7622
木元工業(株) 048-473-8851
(株)ケーエス 048-242-3746
(株)高信工業 048-757-3174
(株)システムモルナイト 04-2990-3431
ショー技研工業(株) 048-549-0116
松坂屋建材(株) 048-524-0111
(株)マツモト工業所 048-444-5061
和喜屋工業(株) 04-2948-5500

千葉県

- (株)木村防水工業 047-393-1411
(株)誠真工業 047-409-1995
(株)大永 043-460-0721
大栄(株)君津支店 0438-36-9706

- 大裕工業(株) 043-258-0074
(株)ティーエスケー 047-434-1751
ナナワ工業(有) 043-237-8100
糠信瀝青(株) 0474-38-4511
藤防水工業(株) 047-365-2151
(株)山城産業 047-431-8881

東京都

- (株)アースリー 042-513-0388
(株)相原防水工業 03-3759-3650
アサヒ建販(株) 03-5697-7766
(株)我妻工業 03-3894-6262
五十嵐工業(株) 03-3608-9531
(有)石黒建材社 03-3338-0905
井上瀝青工業(株) 03-3447-3241
(株)英光産業 03-3635-2240
(株)エヌケーツウ 03-3678-6948
(株)O. R. N 03-5992-9601
奥山化工業(株) 03-3571-2703
オセオ防水工業(株) 03-3931-4911
(有)梶浦工業 0425-65-6899
完全防水(株) 03-3208-1151
北原建材工業(株) 042-675-2911
協和工材(株) 03-3316-5691
クニ化学防水(株) 03-3362-9321
(株)栗崎工業 03-5876-9931
クリステル工業(株) 03-3372-2451
グロリー防水工業(株) 03-3678-4512
桑原建材(株) 03-6411-0073
(株)ケイ・ビー・ケイ 03-3963-6400
京葉シール(株) 03-3631-0106
(株)ケルビン 03-3863-0141
光栄工業(株) 03-3928-2271
光清化成建設(株) 03-3264-1031
(株)小島工務店 東京支店 03-3936-1020
(株)サーフ 03-3948-7977
山栄興業(株) 03-5496-2560
(株)三和トラスト 03-6915-9460
(株)ジェイ・プルーフ 03-3624-9616
(株)ジックス 03-5907-4651
昭石化工(株) 03-5531-7067
(株)ジョスコム 03-3304-1011
新バーレックス工営(株) 03-6807-1993
新防水(株) 03-3605-1855
(株)鈴木乃防水耐火板 03-3781-2343
清起工業(株) 042-546-5311
(株)セオ防水技建 03-3975-7231
太陽産業(株) 03-3949-8118
高田工業(株) 03-3620-6991
(株)高野工務店 03-3605-2569
高山工業(株) 03-3265-5631
中央建材工業(株)東京支店 03-3730-1281
(株)中央コンクリート防水 042-442-8470
東亜化成(株) 03-3295-9727
(株)東洋産業 042-369-2661

- (株)トミヨシ商会 03-3775-2203
(株)長崎ケミカル 03-3732-6076
永沢塗装(株) 0428-22-0616
中村瀝青工業(株) 03-3892-0131
南海工業(株) 03-3483-7511
(株)日建企業 03-3416-8531
日幸化学工業(株) 03-3491-1237
日新建工(株) 03-5284-1371
(株)日装 03-3354-4191
日本ガンツ工業(株) 03-3263-3366
日本建装(株) 03-3610-2126
日本産業(株) 03-5547-6611
日本防水工業(株) 03-3998-8721
(有)ハイパーシール工業 03-3554-0081
(株)春樹 042-534-4581
ビルコン(株) 03-3823-6061
(株)プライド 042-405-3101
(株)ブルーフ産業 03-3437-5417
ベストウイングテクノ(株) 050-5538-0361
(株)ベルテック東京営業所 03-6802-1030
(株)マサル 03-3643-5859
(株)マノール 03-3927-1331
丸進工業(株) 03-3748-2350
(株)水谷 03-3583-0528
三星産業(株) 03-3912-1261
八州工業(株) 042-343-0311
ヤマギシリフォーム工業(株) 03-3474-2900
ヤマト工業(株) 03-3777-3905
吉田建設工業(株) 03-5541-3770
ヨツヤウレタン(株) 03-3954-2611
(株)LEAK PROOF 03-6677-0667
リーディング(株) 03-5937-3950
リノ・ハピア(株) 03-3748-4011
(株)リン・ドス 03-5395-6161
レオン工業(株) 03-3355-6331
瀝青建材(株) 03-3861-2706
(株)ロントテクノ 03-3946-9261

神奈川県

- (株)アルテック 045-621-8917
(株)永和工業 0468-35-6886
(株)エヌ・ケー 045-372-5900
(株)神奈川商会 044-544-7877
(有)神守建材社 046-822-4288
金港瀝青(株) 045-421-6521
(株)スドウ美建工業 045-501-0319
(株)清谷商店 045-861-8886
千代田建工(株) 044-959-5951
(株)テンドー 045-319-1991
(株)西尾産業 045-531-2403
ハマ・インペリアル(株) 045-803-8052
(株)ブライト 045-622-3117
松尾化学工業(株) 045-571-4542
丸山工業(株) 045-364-6280
(株)嶺岡 0466-86-6422
(株)八代産業 045-314-8463
(株)ヨコソー 046-834-5191
ヨコハマ防水(株) 045-954-1671

山梨県

- (株)土屋工業 055-251-4062
(有)中沢実業 055-241-5198

長野県

- (株)五十鈴 0265-78-4331
(株)岩野商会 026-263-7000
(株)ABM 026-222-6969
(有)オカニワ建工 0263-54-1200
倉又工業(株) 0267-66-0333
坂田工業(株) 026-286-3751
炭平コーポレーション(株) 026-243-6111
(株)仙嶺 0263-58-3188
(有)長野野商 0268-24-6551
鍋林建工(株) 0263-48-3501

◇ 関東・甲信支部事務局所在地

〒101-0047 千代田区内神田3-3-4 全農薬ビル6階(※本内)
電話番号 03-5298-3793 Fax番号 03-5298-3795

◇ 関東・甲信支部分会事務局所在地

Table with 4 columns: 分会名, 〒, 所在地, 電話番号. Lists branch office locations for various prefectures like Ibaraki, Gunma, Saitama, Chiba, Tokyo, Kanagawa, Yamanashi, and Nagano.



現場に配置された監理技術者・主任技術者は工事現場にて業務を行うことが基本ですが、下記の理由等により短期間工事現場を離れることは可能です。

- ・研修、講習、試験等への参加
・休暇の取得

いずれの場合も、適切な施工ができる体制を確保するとともに、注文者の了解を得ている必要があります。詳しくは平成30年12月3日国土建第309号「主任技術者又は監理技術者の「専任」の明確化について(改正)」をご参照下さい。
http://www.mlit.go.jp/common/001263592.pdf